

2 様式第 2 号の 1 - ② 【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 1 - ①を用いること。

学校名	米子ファッションビジネス学園
設置者名	学校法人 柳心学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	ファッションビジネス科	夜・通信	492 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

一覧表を年度初めに配布すると共に、校内に掲示する。
---------------------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置

※ 者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	米子ファッションビジネス学園
設置者名	学校法人 柳心学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

役員名簿を職員室に置き閲覧可能とする

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤理事	会社経営者	平成30年5月31日～令和4年5月30日	学園の経営上の助言、指導を行う
非常勤理事	元鳥取県職員	平成30年5月31日～令和4年5月30日	学園の業務執行上の助言、指導を行う
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	米子ファッションビジネス学園
設置者名	学校法人 柳心学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>年度末までに各教科の担当講師が、次年度のシラバスを作成し、職員会議で協議後に学校長の承認を得る。また、年度初めの授業により生徒に配布する。</p>	
授業計画書の公表方法	生徒に配布すると共に、職員室に置き閲覧可能としている。
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>学期末毎に、各教科満点を100点とする筆記試験を行い、60点以上の成績者を合格とする他、シラバスにより提出物を必要とする教科においては、指定した課題提出物により履修の確認を行う。総合的には出席時間数と筆記試験の結果、及び提出物(必須とした教科のみ)を基準によって評価し、全教科が60%を上回る成績を修めた者に履修認定を行う。最終判断は学校長が行うこととする。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>試験の成績を5段階に分け評価を行い、教科別に学級別評価を一覧表にして生徒に示す他、個別指導により成績の向上を促す。</p> <p>〈評価方法〉</p> <p>A・・・80点～100点      B・・・60点～79点      C・・・40点～59点  D・・・20点～39点      E・・・0点～19点</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>算出方法書を生徒に配布すると共に、職員室に置き閲覧可能とする。</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各教科のシラバスに卒業基準を示し、在学中の筆記試験結果と出席日数、及び提出物(シラバスにより提出物を定めている教科のみ)により、卒業の認定案を担当講師が作成し、職員会議により卒業認定に関し協議を行い、学校長の最終判断により卒業の認定を行う。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>認定基準書面を職員室に置き閲覧可能とする。</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	米子ファッションビジネス学園
設置者名	学校法人 柳心学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	職員室に置き閲覧可能とする
収支計算書又は損益計算書	職員室に置き閲覧可能とする
財産目録	職員室に置き閲覧可能とする
事業報告書	職員室に置き閲覧可能とする
監事による監査報告（書）	職員室に置き閲覧可能とする

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		専門課程	ファッションビジネス科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1, 613 単位時間/単位	738 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,394 単位時間 /単位	単位時間 /単位	164 単位時間 /単位
			2, 296 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		0人	0人	3人	2人	5人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 年度末までに各教科の担当講師が、次年度のシラバスを作成し、職員会議で協議後に学校長の承認を得る。また、年度初めの授業により生徒に配布する。
成績評価の基準・方法
（概要）学期末毎に、各教科満点を100点とする筆記試験を行い、60点以上の成績者を合格とする他、シラバスにより提出物を必要とする教科においては、指定した課題提出物により履修の確認を行う。総合的には出席時間数と筆記試験の結果、及び提出物（必須とした教科のみ）を基準によって評価し、全教科が60%を上回る成績を修めた者に履修認定を行う。最終判断は学校長が行うこととする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各教科のシラバスに進級及び卒業認定基準を定め、筆記試験結果と出席日数、及び提出物（シラバスにより提出物を定めている教科のみ）により、認定案を作成し、職員会議により協議を行い、学校長の最終判断により履修の認定を行う。
学修支援等
（概要） 各教科の成績一覧表を基に個別面談を行い、学習意欲の向上を促す。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
— 人 (100%)	— 人 ( %)	— 人 ( %)	— 人 ( %)
（主な就職、業界等） （今年度からファッションビジネス科となり、現在卒業生がありません。）			
（就職指導内容） （今年度からファッションビジネス科となり、現在卒業生がいないため、就職に至っておりません。）			
（主な学修成果（資格・検定等）） （今年度からファッションビジネス科となり、現在在校生がいないため資格・検定等の受験に至っておりません。）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
— 人	— 人	— %
（中途退学の主な理由） （現在、中途退学者はいません。）		
（中退防止・中退者支援のための取組） （現在、在学者がいないため取組等実施しておりません。）		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ファッションビ ネス科	100,000 円	500,000 円	120,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 自己評価結果を職員室に置き閲覧可能とする (今年度から新たにファッションビ ネス科となり、現在未作成ではあるが、2020 年度から確実に実施、公表する)		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校法人柳心学園の評議員会に属する学外者の評議員によって委員会が構成されてお り、学校の運営状況及び授業内容などについて協議し、学習環境などの改善を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
幼稚園 園長	平成 30 年 5 月 31 日～ 令和 4 年 5 月 30 日	学園評議員 (外部人材)
会社経営者	平成 30 年 5 月 31 日～ 令和 4 年 5 月 30 日	学園評議員 (外部人材)
弁護士	平成 30 年 5 月 31 日～ 令和 4 年 5 月 30 日	学園評議員 (外部人材)
税理士	平成 30 年 5 月 31 日～ 令和 4 年 5 月 30 日	学園評議員 (外部人材)
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにより公表 URL : <a href="http://www.yfba.jp">www.yfba.jp</a> (今年度から新たにファッションビジネス科となり、現在未実施及び未掲載ですが、 2020 年度から評価を確実に実施、公表する)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) HPURL : <a href="http://www.yfba.jp">www.yfba.jp</a>
---

